

日本ピラー工業のパーパス

## “社会を支える”未来を創る 持続可能な社会に向けて新たな価値を創造していきます

日本ピラー工業は、CLEAN・SAFETY・FRONTIERを軸として  
独自の価値を生み出し、新しい可能性へとチャレンジしていきます。

CLEAN

### クリーンな地球環境の実現

流体を制御することによって、省エネルギー・省資源に貢献し、クリーンな地球環境を実現することにつながります。

日本ピラー工業は、半導体・液晶の製造装置向けや産業用の主要な機器向けに流体を制御する技術を用いて貢献します。

SAFETY

### 安全で安心な社会に貢献

仕事の質を高め、イキイキと働くためには、安全が全てに優先されます。

流体を制御することによって、引火性流体や有毒な流体等を定品・定時・定量に制御することにつながります。

日本ピラー工業は、流体制御関連技術によって安心と安全な社会に貢献します。

FRONTIER

### 最先端を切り拓く新分野へ挑戦

創業以来、他社よりも一歩先を見据えた研究開発で独創的で高品質な製品を生み出しています。

日本ピラー工業は、流体制御関連技術の最先端および新分野を切り拓くチャレンジをしていきます。

## Contents

経営戦略	私たちのミッション	3	ESG への取り組み	ガバナンス	35
	成長ストーリー	5		特集 社外取締役メッセージ	
	トップメッセージ	7		—コーポレート・ガバナンス	37
価値創造ストーリー	価値創造プロセス	11	ステークホルダー・エンゲージメント	43	
	日本ピラー工業独自の価値	13	社会	44	
	新中期経営計画「One2025」	15	—人的資本		
	CFOメッセージ	21	環境	49	
事業概要	セグメント概要		—TCFD 提言に基づく情報開示	50	
	—電子機器関連事業	23	データセクション	財務サマリ	53
	—産業機器関連事業	25	非財務サマリ	55	
	グループネットワーク	27	外部評価・活動	57	
	事業を支えるマザー工場	29	会社情報	58	
	研究・開発	31			
	財務・非財務ハイライト	33			

当社の「統合報告書2023」は2022年度(2022年4月～2023年3月)を対象期間としていますが、2023年4月以降の情報を一部加えています。中長期的な経営戦略や財務情報のほか、当社グループの環境や社会への配慮、ガバナンスなどの非財務情報をご紹介します。本報告書は、ステークホルダーの皆様との円滑なコミュニケーションと、取り組み内容のさらなる向上を目的としています。編集にあたっては、価値報告財団(VRF)が発表した「国際統合報告フレームワーク」並びに、2017年5月に経済産業省が策定した「価値協創ガイダンス」を参考にしました。

対象期間：2022年4月1日～2023年3月31日 ※一部対象期間外の情報も掲載しています。  
対象範囲：日本ピラー工業株式会社及びグループ会社

Environment  
Social  
Governance

価値協創  
ガイダンス



流体制御関連  
機器メーカーとして、  
持続可能な社会の  
実現に貢献します。

当社は1924年の創業以来、「流体を制御する技術」を活用して、メカニカルシール、グランドパッキン、ガスケット、ピラフロン(ふっ素樹脂)製品などの独創的で高品質な製品を提供してまいりました。これらの多くの製品は電力、石油、自動車、化学、船舶、半導体、医薬品など、幅広い分野で活躍しており、高機能製品として重要な役割を果たしております。

また、事業環境の変化に迅速に対応し、省資源かつ安全でクリーンな地球環境づくりに貢献するとともに、法令や社会規範を遵守し、公正で健全な企業活動に努め、良き企業市民として豊かな地域社会の発展に貢献することを目指しております。

今後も来る創業100周年を見据え、社は「品質第一 和衷協力 一步研究」の精神で、なお一層皆様に喜んでいただける製品の提供を心掛けるとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

代表取締役会長

志波清久

社是

品質第一 和衷協力 一步研究

経営理念

- 1 住みよい地球と豊かな社会環境づくりに貢献します。
- 2 独創的で高品質な製品を提供し、お客様にとってかけがえのない企業を目指します。
- 3 法令・社会規範を遵守し、公正で健全な企業活動を行います。